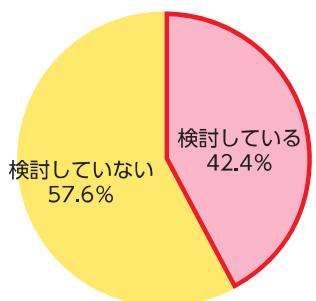


事業承継に関する調査結果

当所の事業承継支援に活用するとともに、事業承継に関連した施策の周知を行うことを目的に、中小企業の事業承継の取り組み状況および今後の計画等の実態について調査しました（調査対象：市内企業 6,263社、回答：1,013社、回答率：16.2%）。本号では主な調査結果をお届けします。

1. 事業承継の検討状況

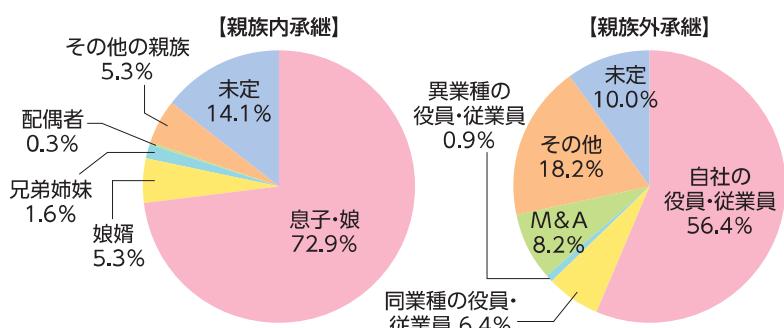
(n=1,013)



42.4%が事業承継を検討していると回答。

2. 後継者(候補者)との関係

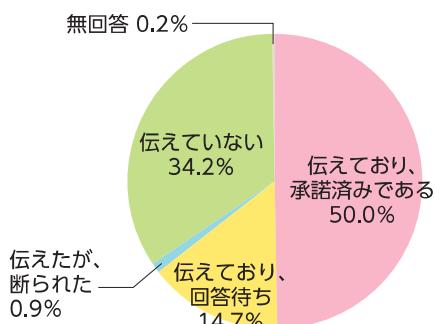
(n=430)



親族内承継では、「息子・娘」(72.9%)、親族外承継では、「自社の役員・従業員」(56.4%)の割合が最も高い。

3. 事業承継の意思伝達の状況

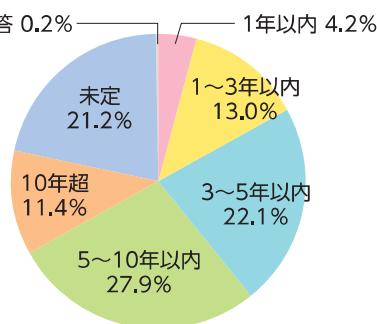
(n=430)



「伝えており、承諾済みである」と回答した割合は、5割にとどまっている。一方、「伝えていない」と回答した割合は、3割を超えていている。

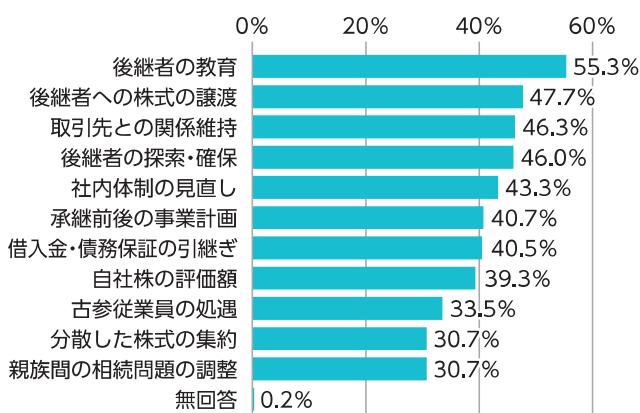
4. 事業承継の予定時期

(n=430)

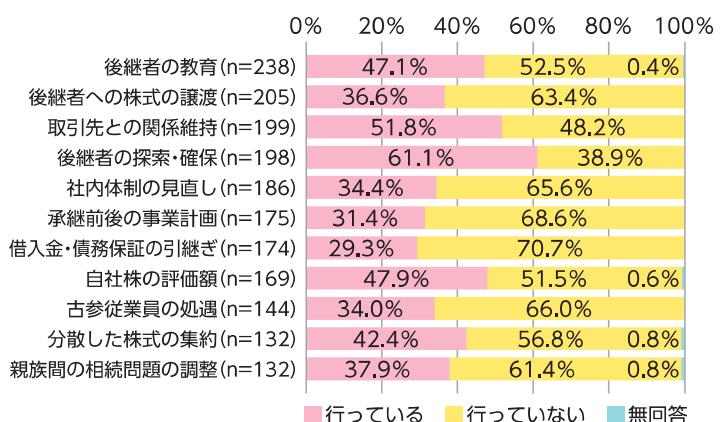


「5~10年以内」(27.9%)の割合が最も高い。

5. 事業承継における「障害・課題」 (n=430 複数回答)



「後継者の教育」(55.3%)の割合が最も高く、「後継者への株式の譲渡」(47.7%)、「取引先との関係維持」(46.3%)と続いている。

6. 事業承継における障害・課題への「準備・対策」状況
(複数回答)

準備・対策の取り組みが進んでいるのは、「後継者の探索・確保」(61.1%)の割合が最も高く、「取引先との関係維持」(51.8%)と続いている。

ご協力いただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようよろしくお願ひいたします。

調査
概要

発送数	回答数	回答率
6,263事業所	1,013事業所	16.2%



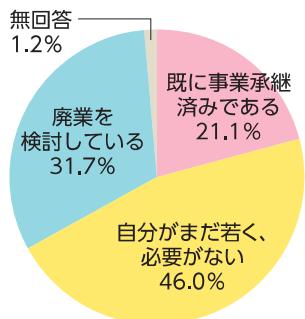
●規模別構成比

全 体	件 数	構成比
小 規 模	650	64.1%
中 規 模	332	32.8%
大 規 模	31	3.1%

●業種別構成比

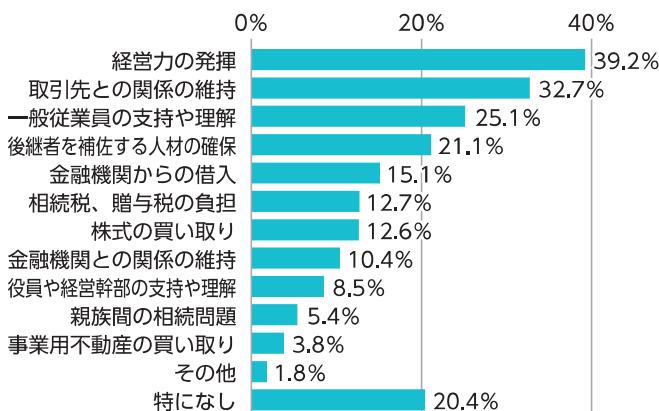
全 体	件 数	構成比
建設業	205	20.2%
製造業	198	19.5%
卸売業	91	9.0%
小売業	126	12.5%
サービス業	216	21.3%
その他	177	17.5%

7. 事業承継を検討していない理由 (n=583)



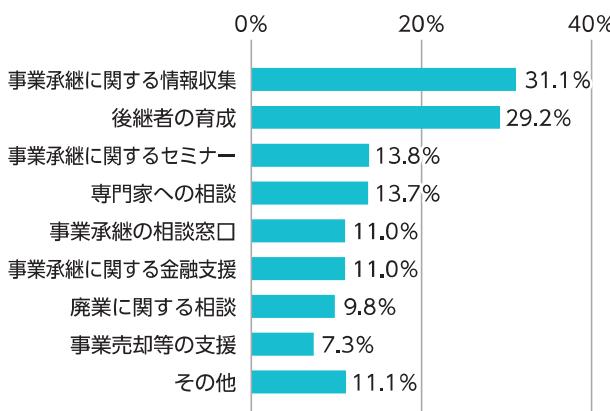
「自分がまだ若く、必要がない」(46.0%)の割合が最も高く、「廃業を検討している」(31.7%)、「既に事業承継済みである」(21.1%)と続いている。

9. 先代経営者から事業引継ぎにあたり苦労した点、または、これから引き継ぐにあたり苦労すると想定される点 (n=1,013 複数回答)



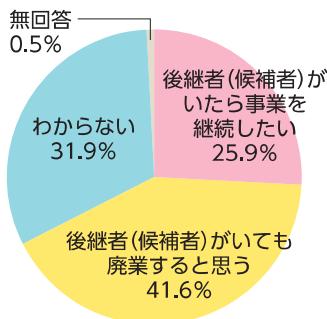
「経営力の発揮」(39.2%)の割合が最も高く、「取引先との関係の維持」(32.7%)、「一般従業員の支持や理解」(25.1%)と続いている。

11. 今後利用したい支援内容 (n=1,013 複数回答)



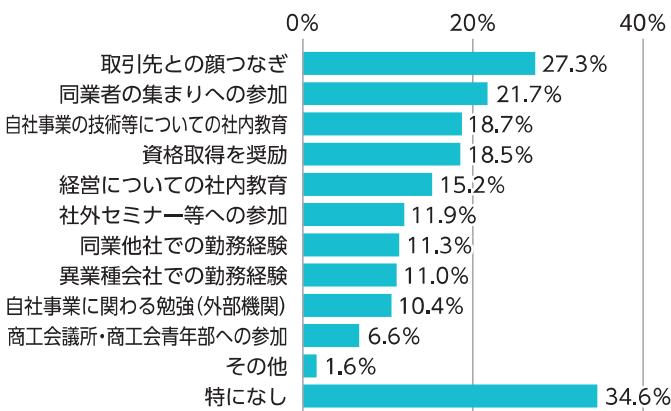
「事業承継に関する情報収集」(31.1%)の割合が最も高く、「後継者の育成」(29.2%)、「事業承継に関するセミナー」(13.8%)と続いている。

8. 後継者(候補者)がいたら事業を継続したいか (n=185)



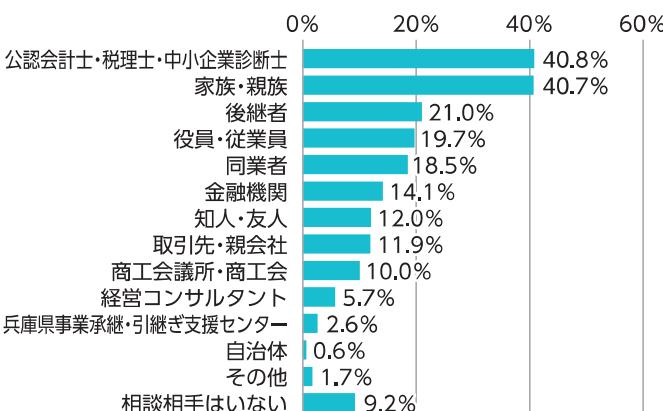
「後継者(候補者)がいても廃業すると思う」(41.6%)の割合が最も高く、「わからない」(31.9%)、「後継者(候補者)がいたら事業を継続したい」(25.9%)と続いている。

10. 後継者教育の準備状況 (n=1,013 複数回答)



「取引先との顔つなぎ」(27.3%)の割合が最も高く、「同業者の集まりへの参加」(21.7%)、「自社事業の技術等についての社内教育」(18.7%)と続いている。

12. 事業承継に関する相談先 (n=1,013 複数回答)



「公認会計士・税理士・中小企業診断士」(40.8%)の割合が最も高く、「家族・親族」(40.7%)、「後継者」(21.0%)と続いている。